

五月の言葉

横内 祐一郎 著「世界一の会社をつくった男」より

「太陽のことば」

太陽は、地球上の生きものや植物に分け隔てなく光を与えています。そのおかげで、生きものは生きていられます。どんな時も、黙ってひたすら光を与えているのです。

朝がくれば必ず日を照らし、そして夜は沈み、また朝には照らすのです。その行動をひたすら続けているのです。

ただ、太陽は言葉をもっていません。

いいたいことがあっても、いうことができないのです。

あなたは、そんな太陽が夢を託せる人間になりなさい。そして、多くの人達に別け隔てなく光を与え、生きていきなさい。

太陽は、いろんな分野で夢を託せる人間を探しているのです。そして、そのような人間の周りには必ず人が集まってくるのです。